



せせらぎ三島

ロータリークラブ
Seseragi-Mishima Rotary Club

SESERAGI—MISHIMA ROTARY CLUB WEEKLY REPORT

クラブ
週報

2015～2016年度 RI会長 K. R. ラビンドラン
RIテーマ 世界へのプレゼントになろう

クラブテーマ「明るく楽しいロータリー」会長 鈴木政則

副会長 中山和雄 幹事 石井邦夫

第1242回 例会

2015.8.19(水)晴

司会:山口辰哉君 指揮:岡 良森君
ロータリーソング「奉仕の理想」

事務所 三島市中央町4-9 小野住環中央ビル2F
TEL.055-976-6351 FAX.055-976-6352

<http://www.seseragi-mishima-rc.jp>

せせらぎ三島ロータリークラブ

検索

例会場 ブケ東海三島
TEL.055-984-0120
毎週金曜日 第1・第3 夜間例会

会長挨拶

会長 鈴木政則君



皆さんこんにちは、今日はガバナー公式訪問と四クラブ合同例会です。四クラブを代表して僭越ながら私の方から挨拶をさせていただきます。野口ガバナーお暑い中お越し頂きありがとうございます。後ほど卓話をよろしくお願ひ致します。

野口ガバナーは会員増強を本年度の最優先課題とされています。今後各クラブ共々会員増強に力を入れ、新会員を増やしていかなければ衰退の一途を辿るのは目に見えています。では新会員を増やすにはどのような様にしたらよいのでしょうか。私は常々、各会員自身はそのクラブに魅力を感じていなければ友人・知人を誘う気にもならないのでは…とっていました。では魅力あるクラブとはどのようなクラブでしょう。私なりの考えではありますが、各クラブ会員一人一人が楽しいと思える様な、そして自ずと出席したくなる様な、そんな雰囲気のあるクラブが作れたらいいのではないのでしょうか。その為にはまずは格差を作らず、横の繋がりを大切に、仲間意識を深めたらどうでしょう。例会場などでも温かな交流が生まれ、出席率も上がるのではないのでしょうか。だれしも人は地位・名誉・学歴・肩書きなどいろいろな鎧を着ています。でも会場に来た時ぐらいいは、その鎧をぬぎ捨て、先輩・同僚・後輩・皆一緒に土俵で取り組んでみたら、きっと温もりのある会となりましょう。だれでも命令されたり、強要されたりして行動するのは意に反していやなものです。自分の考えで行動し、そして成し得た時は充実感に満たされ、喜びと楽しさが味わえるはず。私たちクラブではここ数年少しづつではありますが、このような事を皆が心がけ、会員増強に力を入れてまいりました。おかげ様で若い方も多く入ってくれました。そこで私はこの若い会員の方々に早くから経験を積み、リーダーとしてこれからのクラブを担って頂きたいと思い、本年度、各委員長をお願い致しました。若い会員の方々には積極的に会を盛り立て、年輩の方々

はそれを温かく見守る、そして一人一人が自主的に参加し楽しみ、又自分を高める場となっていく時、初めて友人・知人を誘ってみようという気にもなりましょう。そしてそれが会員増強に繋がっていったら…と切に思います。

ようこそせせらぎ三島
ロータリークラブへ

RI第2620地区野口英一ガバナー(甲府RC)
鶴田哲嗣郎地区幹事(甲府RC)

出席報告

	出席総数	出席率	メイクアップ	修正出席率
前々回	27/35	77.14%	34/35	97.14%
今回	27/33	81.82%	会員総数	37名

欠席者 あなたが見えなくて残念でした。

石井(和)君、小林君、杉山(隆)君、田中君、山口(雅)君、渡邊君



ガバナー挨拶

RI第2620地区ガバナー 野口英一君



私のような不良会員がどうやってロータリアンになったのか？クラブで役割を与えていただき、事業や奉仕活動について早目に理解できたことが大きいと思います。

RIラビンドラン会長のテーマについて細かく説明しましたが、ロータリーが30年間続けてきたEND POLIOの活動はあと一歩です。2018年までにポリオを撲滅させましょう。

今年度の地区目標10項目は各クラブ計画書にも載せて頂いていますが、是非とも達成できますよう会員の皆様のご協力をお願い致します。

RI会長がラビ、ガバナーが私、会長幹事が皆さん、この組み合わせの年度は二度とありません。記録にも記憶にも残る素晴らしい年度になりますように、一緒に楽しみながら活動を致しましょう。



ガバナー補佐挨拶

静岡第2分区ガバナー補佐 山本良一君



本日のガバナー公式訪問は四クラブ合同での開催です、四クラブ合同の企画は例年、新年の四クラブ合同新年会でありまして、今年度は来年1月8日、せせらぎ三島クラブがホストクラブとして予定されております、今回の「ガバナー公式訪問四クラブ合同例会」は初めての試みです。

2620地区野口英一ガバナーは1962年10月生まれの52才です、全国34地区の中で一番若いガバナーであります、最年長のガバナーは神奈川地区の83才のガバナーであります。

新しいことにチャレンジする方針のひとつとして地区内のガバナー公式訪問をできるだけ合同形式とした結果、今年度は今までで最少のガバナー公式訪問数だそうです。他クラブの皆さんとの親睦をはり、何かの発見や、つながり、アイデアの交換などの機会が得られるという考えです。野口ガバナーの地元甲府には8クラブがあり、今までは分区の違いにより8クラブ合同のガバナー公式訪問はありませんでしたが、今年度10月には初めての8クラブ合同ガバナー公式訪問が実現するそうです、多くのロータリアンの親睦が図られることと思います。

本日は四クラブ合計130余名のご参加をいただき、ガバナー公式訪問を開催することができました、会員皆様のご協力、また今日まで準備をいただいた、せせらぎ三島クラブの開催実行委員の皆様のご協力により、無事開催出来ましたことを感謝申し上げます。本日のガバナー公式訪問が充実した366日の一日になります様、祈念し挨拶いたします。

